広報
よしおか 1
Yoshioka Public Relations　2007（平成19年）1月号　No.190

吉岡の米ですくすく育て吉岡っ子

駒寄小では、５年生が町内の田んぼで育てた新米の試食会を12月15日に行いました。
３升炊きの釜で炊いた吉岡の米の味は絶品。４つの釜はあっという間に空になりました。

●町政NEWS ―― P6～9
●ホットショット ―― P10～11
●スポーツ ―― P12～13
●生涯学習 ―― P13
●図書館 ―― P14
●健康 ―― P15
●くらしの便利帳 ―― P16～17
●顔－Face－ ―― P18

特　集

年頭のあいさつ……P2～3
住民税が変わります…P4～5

表紙の写真／米炊き（駒寄小学校）

未来へと羽ばたく町に

吉岡町長　小林　稔彦

よしおかの台地に注ぐ新陽の光が、鮮やかに生き生きと感じられ、町民皆さんにとって希望と幸せ多い年でありますよう祈りました。

昨年は、建設ラッシュに沸き活気に満ちた年でした。最大の話題は、駒寄スマートインターチェンジの本格的運用が決定したこと。

22ヵ月に及ぶ社会実験が成功し、昨年10月1日より24時間化の常設となり町民挙げての思いが成し遂げられました。関越自動車道への直接のアクセスは、交通利便性の向上と、地域活性化が一段と促進されIC周辺の開発は新しい局面を迎えたといえます。

長年の住民の皆さんの悲願でした上野田ふれあい公園も8月にオープンしました。敷地約2万3千平方メートルに、散歩やジョギングのお年寄りや親子連れの姿が賑いを見せています。

漆原の緑地運動公園の一角を通過する前渋バイパスは、利根川架橋の橋脚が立ち並び、道路はカルバートボックスや高架線の工事が進み、完成まぢかとなりました。21年度に暫定供用開始となれば、町道漆原総社線・漆原南原線がアクセスし、道の駅構想も現実性を帯びてくるはずです。

待ちかねる高渋バイパスも、道路用地の確保が進み工事へと事業の促進が望まれます。こうして道路などの都市生活基盤が整い始め、新たな住宅地の造成も多くなりました。住みやすさを最優先に、自然環境との調和のとれた豊かな町づくりを目指し町の可能性が広がっています。

昨年も吉岡中駅伝部の活躍は顕著でした。男子は県大会2連覇で、4度目の優勝。女子も第4位に入賞する大健闘で「欅（たすき）」を立派につないでくれました。男子は関東6位、全国大会18位と奮闘し母校の伝統と名誉を更に高めてくれました。

小学生は、町のイベントには欠かせぬサポート役として定着し、成人式の案内や進行係を務め敬老福祉大会では、作文を発表しお年寄りを励ましてくれました。少子高齢化は町も重要施策として取り組み、子育て支援センターの開設、学童保育所の新築。老人施策は、高齢者の健康寿命を延ばす事業、一人暮らし老人へのサービス、在宅介護の支援など福祉の向上に努めました。

昨年も特筆すべきは、子どもたちの頑張りで、町の次代を担う若者への期待と信頼はそのまま町の未来像を描き出します。「住んでみたい町、住んでよかった町」を目指して自立した活力ある町づくりを進めてきた吉岡町にとっていよいよ真価を発揮する時代が到来したといえるでしょう。行政・議会・住民が提携した協働の町づくりに活路を求め自立への確かな歩みを刻むつもりです。

年頭にあたりご家族みなさまのご多幸を心よりお祈りいたします。

謹賀新年 2007

新時代の町づくりに全町的な広がりを

議長　柴崎　精久

輝かしい新春を、町民各位ご家族皆様でお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年を返り見ますと、いくつかの出来事がありました。

ＩＴ産業と金融がからむ企業事件、国内政治では小泉内閣から安倍内閣へとバトンタッチし、いわゆる構造改革路線から、美しい日本を追求する日本のリーダーが変わりました。

続いて、教育の根底をゆるがす学校教育現場での〝いじめ〟問題。共通事項として児童生徒の命に対する尊さの軽薄さ、多様化する社会の中で多くの出来事・事件が発生しました。

日本経済は、不況の中から抜けだし景気拡大期は戦後最長の58ヵ月となっております。しかし、業績が好調なのは大企業などに限られ、日本中が活気にあふれた高度成長期とは全く違う状況であります。

以上のような国内の状況の中、吉岡町はどうであったか。上毛大橋開通以後、吉岡バイパス沿線の開発に伴い、大型店の進出が進み、人口も増加の一途をたどっております。当町の悲願でありました駒寄インターは、スマートインターとして社会実験を実施し昨年の10月１日より国土交通省より連結許可が出されました。今後は全車両対象としたスマートインターを目指し道路整備を始めとして周辺地域の更なる活性化を考え強力に推進する必要があろうと考えております。

上野田ふれあい公園も完成し、県道高崎渋川バイパスも用地交渉を進めております。国直轄事業である前橋渋川バイパスもアクセスする漆原総社線の道路整備も順調に進んでおります。併わせて前橋渋川バイパスに接続する道の駅構想も進んでおります。

また、永く町民に親しまれてきましたリバートピア吉岡温泉に対するご理解をいただき経営赤字に対する諸政策を実行させていただきました。今後ともご理解ご協力の程お願いする所存です。

また、少子高齢化が進む中で、教育・民生・福祉の分野も後退のないよう進めてきましたが足どりを遅らす訳にはまいりません。

では今後、行財政の厳しさが増大する中で、どう町づくりを進めるか、行政・議会に課せられた大きな課題であろうと受けとめております。地方分権の進行、行政を取り巻く環境の変化が急速に進んでおります。

しかしながら、現在の町が急速に進む中で自立するわが町を確立するためには、行政の対応ばかりではなく、住民の自発的な町づくりの意識の高揚や自己決定、自己責任に基づく新時代の町づくりへの参加が不可欠であり、全町的な広がりある取り組みが求められております。

現在進めている吉岡町行政改革大綱の中で自治会制度導入も実施に向けて地区座談会を行い理解を得ているところであります。

今後の議会制度も改革され、これまでの執行機関のチェック機能の役割だけでなく、地域住民の代表者として地域要望を的確に政策に反映する政策立案能力が求められる時代に入ります。今年は地方統一選挙の年であり、今後ますます議会の重要度は増し、それとともに議会の真価も問われてまいります。

民主主義の基盤に立脚し今後の町づくりを強力に推進していく所存であります。

今年が町民各位ご家族にとりまして幸せな年でありますようご祈念申し上げ年頭の挨拶といたします。

民税が大きく変わります

問合せ先　役場税務課 ☎54－3111(内線135)

③老年者非課税の段階的廃止（税額の３分の２を課税）

平成17年１月１日現在で65歳に達している、前年の合計所得が125万円以下の人については、**平成19年度は、税額の３分の２の額が課税**されます。

なお、平成20年度からは全額が課税されることになります。

納税額が変わるのは･･･

給与所得者	所得税 → 平成19年１月源泉徴収分から 住民税 → 平成19年６月徴収分から
年金受給者	所得税 → 平成19年２月源泉徴収分から 住民税 → 平成19年６月納付分から
事業所得者	所得税 → 平成20年２月～３月の確定申告時 住民税 → 平成19年６月納付分から

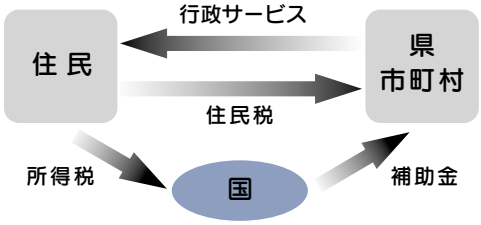
税制改正 Q&A

Q1.どうして変わるの？

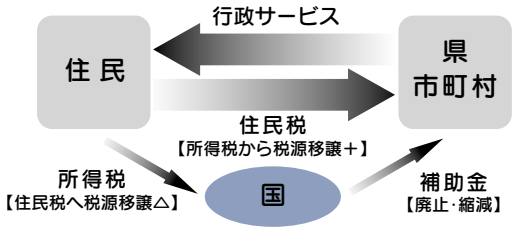
A1.「地方にできることは地方に。」より身近な行政サービスを、より効率的に行えるよう、国からの補助金を減らし、国から地方へ税源移譲が行われるからです。

税源移譲の結果、県や市町村で自主的に使えるお金が増え、それぞれの地域の実情に合った、住民のニーズに対応した行政サービスが行われるようになります。

〈移譲前〉



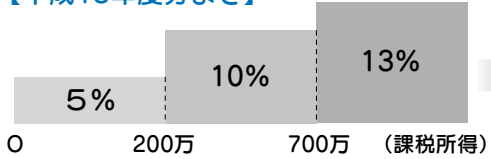
〈移譲後〉



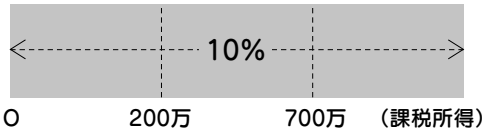
Q2.どう変わるの？

A2.住民税の税率が一律10%に統一されます。

【平成18年度分まで】



【平成19年度分から】



国から地方へ

平成19年度から住民税の税源移譲

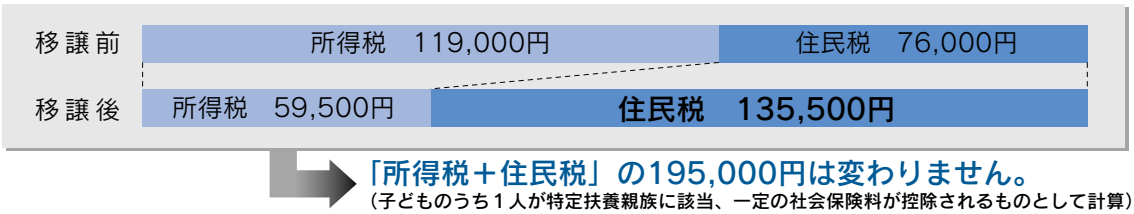
平成19年６月から、個人住民税に関して大きな改正が行われます。
これにより皆さんが納めている住民税の負担額が大きく変わります。

①国（所得税）から地方（住民税）への税源移譲

個人住民税の税率が従来の５％、10％および13％の３段階から、一律10％に統一されます。

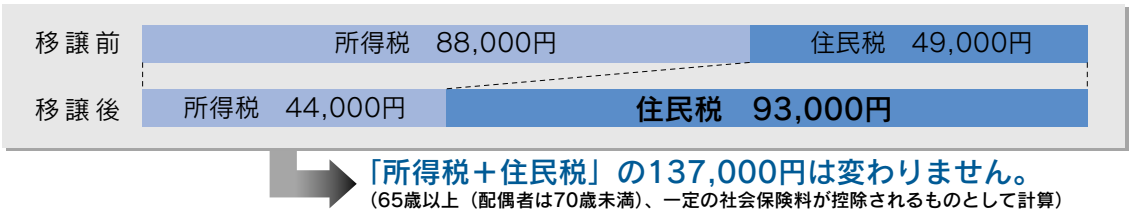
結果として、多くの人について住民税額が増加となりますが、併せて所得税の税率の改正が行われ所得税額が減少となりますので、**税源移譲前後で所得税と住民税を合わせた負担額は変わりません。**

◎夫婦＋子ども２人：給与収入500万円の場合（配偶者および子ども収入なし）



「所得税＋住民税」の195,000円は変わりません。
（子どものうち１人が特定扶養親族に該当、一定の社会保険料が控除されるものとして計算）

◎夫婦（65歳以上）：年金収入300万円の場合（配偶者収入なし）



「所得税＋住民税」の137,000円は変わりません。
（65歳以上（配偶者は70歳未満）、一定の社会保険料が控除されるものとして計算）

②所得税・住民税の定率減税の廃止

税源移譲による負担額の変動はありませんが、**定率減税の廃止により、所得税および住民税の負担額は増加する**ことになります。

◎定率減税の廃止による所得税および個人住民税の増加額（年額）

（単位；円）

給与収入	300万円		500万円		700万円		1,000万円	
	所得税	住民税	所得税	住民税	所得税	住民税	所得税	住民税
夫婦子２人	0	700	11,900	5,700	26,300	14,700	68,800	20,000
独　身	12,400	4,900	25,800	12,300	47,400	20,000	96,600	20,000

（夫婦子２人：子どものうち１人が特定扶養親族に該当、一定の社会保険料が控除されるものとして計算）

年金収入	250万円		300万円		350万円		400万円	
	所得税	住民税	所得税	住民税	所得税	住民税	所得税	住民税
夫　婦	4,200	2,000	8,800	3,700	13,000	5,300	16,500	6,600

（65歳以上（配偶者は70歳未満）、一定の社会保険料が控除されるものとして計算）

農業

農振除外申請の受付開始

期限内に申請を

「農業振興地域の整備に関する法律」は農業振興地域における優良農地を確保し、農業の健全な発展のため、他用途への転用などを制限するために定められた法律です。町の農地の大部分は農業振興地域に指定されています。しかし、社会情勢の変化などにより土地利用計画を変更する必要が生じた時には、緊急でやむを得ないものに限り農用地区域からの計画変更(除外・編入)をすることが認められています。町では、年1回2月に受付けていますので期限内に申請してください。

なお、申請しても計画変更の要件がすべて満たされなければ除外することはできません。また、過去に除外をされ、現在農地転用をされていない土地をお持ちの人は、新たに申請しても受理できないことがあります。

▼申請期間 2月1日(木)～28日(水)

※土・日曜日、祝日は除く

※受付期間外の申請は、受理できません

▼受付時間 午前8時30分～午後5時15分

▼受付・問合せ先 役場産業課 ☎54・3111(内線192)

募集

平成19年度クラブ員を募集

学童保育所

明治学童クラブ・駒寄学童クラブ・駒寄校内学童クラブでは、平成19年度クラブ員を募集します。

▼対象 小学校1～3学年の児童で、両親や祖父母が外勤により、放課後家にいない家庭の児童のみが対象となります。

※申込者の人数が定員を超えた場合は、学年の低い児童や保育に欠けている度合の高い人を優先に決定します。

▼申込期限 1月26日(金)までに申込書および就労証明書(窓口にて配付)を住民課に提出してください。

▼問合せ先 役場住民課 ☎54・3111(内線155)

援助

小・中学生の就学援助の受付

保護者の皆さんへ

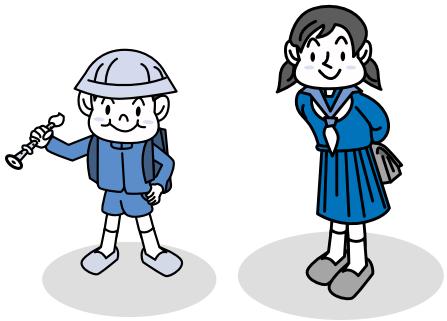
町では、経済的な理由のため就学困難と認められる小・中学生の保護者に、学用品費や学校給食費などの一部を援助しています。(生活保護法に基づく教育扶助の受給者は除きます)

平成19年度に援助を希望する保護者は、就学援助費交付申請書を通っている学校から受領し、お子さんが就学または就学予定の学校へ提出してください。

なお、現在援助を受けている人も再度の申請が必要です。

▼申込締切 1月31日(水)

▼相談・問合せ先 各小中学校または教育委員会学校教育課 ☎54・3111(内線593)



町民無料特別招待券(リバートピア吉岡)の利用期限は１月31日まで

よしおか温泉「リバートピア吉岡」の町民無料特別招待券が、広報10月号に挟み込んで配られています。確認のうえご利用ください。

▶**問合せ先**　役場企画財政課　☎54－3111(内線132)

税金　住宅を購入した人へ

還付申告説明会を開催

住宅借入金等特別控除説明会では、説明を聞きながらご自分で申告書を作成し提出していただきます。開始時間までにお越しください。

▼**期日**　２月２日(金)

▼**時間**(２回開催)

・午前10時～正午

・午後１時30分～３時30分

▼**場所**　役場２階　大会議室

▼**内容**　住宅借入金等特別控除(医療費控除は取り扱いません)

▼**対象**　年末調整を済ませた給与所得のみの人で、借入金により住宅を新築、または新築住宅を購入し、18年中に入居して、住宅借入金等特別控除の申告をする人

▼**その他**　控除を受けるための要件はお問合せください。

▼**問合せ先**　高崎税務署　☎０２７・３２２・４７１１

税金　住宅を購入した人へ

住宅借入金等特別控除

住宅借入金(取得)等特別控除は住宅ローン減税といわれ、持家取得の支援をするため、新築などをして居住したときから10年間にわたり借入金残高に応じ所得税から特別控除するものです。平成18年から20年居住分までは以下のとおりです。

18年居住分　ローン残高３,０００万円以下で１～７年目まで１%、８～10年目まで0.5%減率

19年居住分　ローン残高２,０００万円以下で１～６年目まで１%、７～10年目まで0.5%減率

20年居住分　ローン残高２,０００万円以下で１～６年目まで１%、７～10年目まで0.5%減率

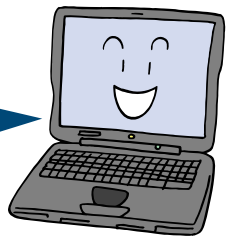
このように減率され、平成20年分まで継続されます。

▼**問合せ先**　高崎税務署☎０２７・３２２・４７１１、役場税務課☎54・３１１１(内線１３５)

申告書の作成は便利なホームページで

国税庁のホームページ「確定申告書作成コーナー」で作成した申告書をプリントアウトし、そのまま提出できます。同コーナーを利用すれば、申告書用紙の交付を受けるため税務署などに出向かずに自宅で都合のよい時間に申告書を作ることができます。

また、税務署で長時間待つこともなく郵送で提出できますので、ぜひご利用ください。



国税庁ホームページのアドレス
http://www.nta.go.jp

●問合せ先
高崎税務署　☎027－322－4711

年金

源泉徴収票が送られます

申告手続きに必要

老齢を支給事由とする年金を受けている人には、1月中旬から下旬にかけて社会保険業務センターから『公的年金等の源泉徴収票』が送られます。この源泉徴収票には、昨年の1月から12月までの1年間に支払われた年金額、源泉徴収された税額、控除の内容が記載されています（介護保険料が年金から特別徴収されている場合の源泉徴収税額は、支払われた年金額から介護保険料額を控除した後の金額で計算されます）。年金のほかに収入があるなどの理由で確定申告をする人は、申告手続きをする際に、この源泉徴収票が必要になります。

もし、1月末日までに源泉徴収票が届かない場合や紛失してしまった場合には、年金証書を持参のうえ、渋川社会保険事務所で再発行の手続きをしてください。

なお、遺族年金、障害年金には税金がかかりませんので、これらを受給している人には源泉徴収票は送られません。

▼**問合せ先**　ねんきんダイヤル☎0570・07・1165、渋川社会保険事務所☎22・1611

請求

渋川交通災害共済事業

平成19年3月31日に廃止

平成17年度加入者の共済見舞金の支払業務は、次のとおり行っています。請求漏れがないように確認をお願いします。

▼**加入年度**　平成17年度

▼**対象事故発生日**　平成18年1月～平成18年3月31日

▼**請求期間**　事故発生から1年以内

▼**必要書類**　役場総務課にあります。

▼**問合せ先**　渋川交通災害共済組合☎60・5678、役場総務課☎54・3111（内線124）

冬の青少年健全育成運動

平成18年12月15日～平成19年1月31日

推進目標

◆子どもたちが安全に暮らせる地域づくりを進めよう
◆子どもたちを犯罪の被害者にも加害者にもさせない地域づくりを進めよう
◆子どもたちが育つのに適した地域づくりを進めよう

家庭・学校・地域社会が一体となって「冬の青少年健全育成運動」を推進しましょう

我が家のインターネットルールの例

- 使う時間は1日1時間まで
- 掲示板やチャットには個人情報を書き込まない
- メール、掲示板、チャットにはウソや悪口を書かない
- 親の許可なくネットショッピングをしない
- 何か変なことがあったら親に知らせる
- 履歴を消さない
- アダルトサイトや出会い系サイトにはアクセスしない
- 不審なメールがきたら親に知らせる
- インターネット上で知り合った人には会わない

毎月第1日曜日は「家庭の日」

親子のふれあいやともに行動する機会が少なくなっていることから、愛情と信頼で結ばれた明るい家庭づくりを心がける日として、昭和40年5月5日を「提唱の日」、同年6月6日を「開始の日」として、以降群馬県では毎月第1日曜日を「家庭の日」としました。

毎月第1土曜日は「少年の日」

すべての県民が一体となって、青少年を非行から守り、健全に育成するための実践活動の日として、また青少年が自分の行動に対する責任を持ち、自覚を深める日として、昭和58年12月1日から毎月第1土曜日を「少年の日」としました。先に制定された「家庭の日」と連動した青少年の健全育成運動を展開します。

今月の納税

国民健康保険税・・10期
介護保険料・・・・10期

納期限　1月31日(水)

便利で確実な口座振替も利用できます

表彰

上野田の柴﨑徹さん
農林水産大臣から感謝状を授与

11月7日、群馬県農協ビルで農林水産統計調査協力者に対する農林水産大臣感謝状伝達式が開催されました。

町からは、柴﨑徹さん(上野田)が出席。毎日の現金収支や労働時間・農産物生産量などの記帳を農業施策の基礎資料として提供した功績が認められ、感謝状が授与されました。

▶柴﨑徹さん

募金

ありがとうございました
赤い羽根共同募金

平成18年度「赤い羽根共同募金」が、区長・区長代理・隣組長のご協力で実施されました。集められた募金は、群馬県共同募金会へ送金され、社会福祉協議会や福祉団体・施設など、民間の社会福祉事業推進のために役立てられます。町民皆さまのご理解とご協力に深く感謝いたします。

戸別募金額
153万2,400円

老人福祉センターを利用して健康力をアップしてみませんか

老人福祉センターは、吉岡中学校の南にあり、四季の花木に包まれた自然豊かな環境にあります。生きがいづくり、健康の増進、教養の向上、レクリエーションなどを総合的に提供する施設です。

▼施設の特色

【温泉】
弱アルカリ性・低張性高温泉の「よしおか温泉」を使用しています。神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩の他、切り傷、やけど、慢性皮膚病、慢性婦人病に効能があります。

【機能回復訓練室】
ぶら下がり器、サイクル、ストレッチボードなど各種運動用具が設置されており、筋力アップ・健康増進に役立ちます。

【ヘルストロン】
高圧電位治療器で血行をよくし、頭痛、不眠症、肩こり、便秘などに効果を発揮します。

【教養レクリエーション】
カラオケ、卓球、陶芸、囲碁将棋などの活動を行っています。

【マッサージ機】
全身・部分マッサージを4機設置。

▼利用手続　来館したら受付のカウンターを押して入館してください。

▼利用料　町内在住の60歳以上の人、小学生未満の人、身体障害者手帳をお持ちの人は無料です。(小学生から60歳未満の人は200円)

▼開館時間　午前9時30分～午後4時

▼休館日　月曜日、祝日、年末年始

▼送迎バス　マイクロバスが、週5日町内全域を巡回しています。運行表は、老人福祉センター窓口に置いてあります。

▼問合せ先　老人福祉センター
☎54・3603

HOT SHOT ホットショット

地域の行事や珍しい出来事など町のさまざまな話題をお伝えします！皆さんの身近な情報もお寄せください。
役場企画財政課 ☎54・3111 内線131

在校生の寄書きが書かれた横断幕の前で「駅伝部男子」

激励に訪れた小林町長と「駅伝部女子」

駅伝部を応援する寄書き

読書感想文　須藤梨沙さん

文化の秋 スポーツの秋

吉中生大活躍

この秋、吉中生が各分野で大活躍！駅伝部男子は、県大会２年連続優勝を勝ち取り関東大会６位・全国大会18位と立派にタスキをつなぎました。また駅伝部女子も県大会で４位入賞し、駅伝強豪校“吉岡中”の名を広めました。また、文化面では、第52回青少年読書感想文全国コンクール渋川北群馬大会で３年生の須藤梨沙さんが最優秀賞に選ばれ、県大会でも３位というすばらしい成績を残しました。また全国作文コンクールでは１年生の細矢萌くんが読売新聞社賞を受賞(関連記事18ページ)。スポーツ・文化両面で大活躍の吉中生でした。

【駅伝部男子】米沢彰元、横山健太、山本竜也、茂木優太、一倉涼太、原沢貴明、平尾駿介、川任博、境原拓磨、新井悠太

11.8wed

109人が中級へ

高齢者筋トレ

町と社会福祉協議会では、介護予防事業として７月から高齢者を対象に「初級筋力トレーニング」を行いました。約３ヵ月間、各集会所などでトレーニングが続けられ、今回109人が初級を修了し中級へと進みました。

講師の浅川康吉先生(群馬大学)は、「地区ごとに練習を続けているので、外に出る機会も増え、すべての面で積極的になってきた」と、身体能力以外の効果も確認。初級修了者を代表して挨拶した加辺延夫さんは「筋力の向上を確実に感じている。中・上級に向けてがんばりたい」と今後のトレーニングに意欲を示していました。

11.11sat～12.17sun

町内13ヵ所で開催

自治会移行に向け座談会

町では、住民参加による協働の町づくりを進めるため、現在の行政区から自治会への移行を目指し、議会・区長会などへの説明や町民への講演会の開催をしてきました。

そしてこの度、町民皆さんからのご意見・ご要望を頂こうと、町内13ヵ所で座談会を開催。参加者はあわせて326人にのぼり、各地域の区長・町議会議員と町4役・事務局と向かい合い、活発な議論が交わされました。

11.19sun

子育連と体育指導委員会が共催

よしおかスポレク・フェスティバル「ユニカール」

よしおかスポレク・フェスティバル「ユニカール」が、吉岡町社会体育館で開催され、体育指導委員の指導のもと親子一緒にゲームを楽しみました。

参加者は、小学校高学年と保護者、子育連役員を合わせ45人におよび、なかには「昨年参加して楽しかったので、今年も参加した」という親子もいて楽しい時間を過ごしました。

12.12tue

上野田の野口フイさん

100歳おめでとう！

上野田在住の野口フイさんが、100歳のお誕生日を迎えました。町と社会福祉協議会では慶祝訪問を行い顕彰と記念品を贈りました。

野口さんは明治39年12月12日生まれ。ご主人を早くに亡くしながらも戦争をのり越え、3人のお子さんを育て上げました。現在は船尾苑でゆったり過ごす毎日。お誕生日には、施設で盛大なお誕生会が開かれ、家族や大勢の施設の人に祝福され嬉しそうに微笑んでいました。いつまでもお元気で。

12.7thu

ファームドゥから町へ寄付

あたたかい心ありがとう

ファームドゥ株式会社(代表取締役　岩井雅之氏)より、町へ10万円の寄付をいただきました。同社からは、町に支店をオープンして以来、毎年寄付を頂いています。吉岡店の北爪支配人代理は、「店舗が営業できるのは地域の皆さんのおかげ。少しでも社会貢献ができたらと企業で取り組んでいます」と地域に対する感謝の言葉とともに寄付をしていただきました。

スポーツ Sports

■教育委員会生涯学習課
☎54−0044

第6回リバーサイドパーク駅伝
第16回町民駅伝大会

11月26日、緑地運動公園グラウンドおよびサイクリングコースで町民駅伝大会が開催されました。

町外の小・中・高校からも多数の参加があり、参加者は66組330人にのぼりました。

スタート前には、東日本女子駅伝優勝群馬県チームの高木雅一監督（常盤高等学校）が、ランニング教室を開催し、参加者は真剣に取り組み駅伝にのぞみました。

また一般の部では、ヤマダ電機女子陸上部の選手も出場し、参加者の思い出に残る駅伝大会となりました。

▶ランニング教室

▶小学生の部スタート

県民スポーツ祭
硬式テニスで北群馬郡が優勝

11月5日に行われた県民スポーツ祭「硬式テニス女子の部」で、北群馬郡が優勝しました。この北群馬郡チームは、全員が吉岡町在住者で、ベテランと新人とで編成されています。

決勝戦では、対戦スコアが1対1になり、勝敗のかかった最後のダブルスペアがゲームカウント1対5からの逆転を果たし、みごと優勝を勝ち取りました。

体育協会テニス部の皆さんは今回の優勝を「近年、女子チームが好成績を残せているのは、町の施設の充実、そして練習・大会に参加してきたメンバーと応援してくれる皆さんによって生まれたバトンリレーの結果です」と振返り、次は男子の活躍にご期待くださいと笑顔で語ってくれました。

バレーボール愛好会交流大会
バレーボール愛好会が大集合！

吉岡町バレーボール協会（会長 須田稔氏）主催による「第11回バレーボール愛好会交流大会」が、11月26日に明治小・駒寄小体育館で開催されました。この大会は、日頃各地区で熱心に活動しているバレーボール愛好会の親睦と技術の向上を図るもので、毎年開催されています。各チームは1年間の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

▼Aブロック　優勝　9区リンド9、**準優勝**　12区、**第3位**　4区レザミ

▼Bブロック　優勝　1区ウエルネス、**準優勝**　11区竹の子、**第3位**　10区

▼Cブロック　優勝　13区、**準優勝**　2区、**第3位**　11区藍

Cブロック　優勝　13区

Bブロック　優勝　1区ウエルネス

Aブロック　優勝　9区リンド9

渋川北群馬市町村対抗柔道大会

2連覇5回目の優勝

11月23日、第57回渋川北群馬市町村対抗柔道大会が、渋川市武道館で行われました。市町村合併後、初の大会となり各地区(旧町村)ごとの対抗戦となりました。

参加者は、小学生の部（3年生～6年生）18チーム、一般の部は、中学生3人と高校生および一般4人の7人編成10チーム。

一般の部では、吉岡Aチームが昨年に続いて2連勝5回目の優勝を飾りました。

【吉岡Aチーム】五十嵐芳夫(5段)、生方直樹(4段)、松岡徹(2段)、長塩賢治(2段)、佐藤史明(初段)、塩谷涼介(初段)

体育協会 大会の予定

第37回町民卓球大会

▼**期日** 2月4日(日)
▼**時間** 午前9時開会
▼**場所** 吉岡中体育館
▼**対象** 町内在住者(小学生以上)・在勤者
▼**種目** 団体戦・個人戦
▼**申込方法** 1月24日(水)までに所定の参加申込書に記入し、教育委員会内体協事務局へ申込み
▼**問合せ先** 教育委員会内体協事務局☎54・0044

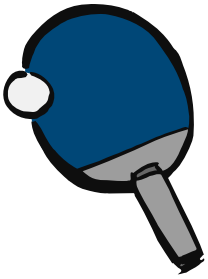
第12回町民インディアカ大会

▼**期日** 3月4日(日)
▼**時間** 午前8時30分開会
▼**場所** 社会体育館アリーナ
▼**対象** 町内在住者(ただし高校生以下は除く)
▼**種目** 女子の部・混合の部
▼**申込方法** 2月21日(水)までに所定の参加申込書に記入し、教育委員会内体協事務局へ申込み
▼**主将会議** 2月21日(水)午後7時30分役場2階会議室
▼**問合せ先** 教育委員会内体協事務局☎54・0044

体育協会 教室のお知らせ

卓球教室

▼**期日** 1月24日(水)・27日(土)
▼**時間** 午後7時30分～9時30分
▼**場所** 吉岡中体育館
▼**申込方法** 当日会場で受付
▼**問合せ先** 教育委員会内体協事務局☎54・0044



インディアカ講習会

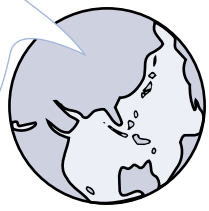
▼**期日** 2月2日～23日(毎週金曜日)全4回
▼**時間** 午後7時30分～
▼**場所** 社会体育館アリーナ
▼**対象** 町内在住者（年齢制限なし）
▼**申込方法** 当日会場で受付
▼**問合せ先** 教育委員会内体協事務局☎54・0044

生涯学習 Learn

■教育委員会生涯学習課
☎54－0044

文化センター10周年記念「特別講演会」

みんな地球に生きるひと



主催 吉岡町人権教育推進協議会
公民館・教育委員会

▶**期　日** 1月28日(日) 午後1時30分～4時
▶**場　所** 文化センターホール
▶**入場方法** 入場無料(先着508人)
※整理券は配布していません。当日、直接会場へお越しください。
▶**内　容** ①園児・児童・生徒意見発表会
②講演会「みんな地球に生きるひと」
▶**講　師** 歌手･エッセイスト･教育学博士　アグネス・チャンさん
▶**問合せ先** 教育委員会生涯学習課☎54－0044

図書館
文化センター　●休館日　1／1(月)～4(木)・9(火)・10(水)・15(月)
1／22(月)・25(木)・29(月)　2／5(月)

図書館
Library
http://www.library.yoshioka.gunma.jp/

■吉岡町図書館(文化センター内)
☎54－6767

詩歌を創ってみませんか！

課　題　自由(詩・短歌・俳句・川柳)
点　数　1人2点以内
申込方法　申込用紙は図書館にあります。(色紙、短冊でも申込できます。ペンネーム可)
申込期間　1／5(金)～1／31(水)
作品の展示　図書館入口前　2／9(金)～2／28(水)

お知らせ

わらべの会の読み聞かせ
毎週土曜日　午後2時～

パネルシアター
1月24日(水)
午前10時～／午前10時30分～

読み聞かせボランティア
わらべの会が県教育委員会表彰を受賞

▶わらべの会の皆さん

〝わらべの会〟が、11月30日に「平成18年度群馬県教育委員会表彰」を受賞しました。

〝わらべの会〟は、吉岡町図書館開館以来10年間、図書館だけでなく小・中学校にも出前読み聞かせを実施しており、今回その功績が認められ表彰されました。

一般書

検証国家戦略なき日本

不正侵入

パパママつくって！
かわいい段ボール家具

通天閣

死顔

児童書

獣の奏者1・2

アブさんとゴンザレス

時間のない国で
上・下

サッカー日本代表戦記

赤ちゃんと僕

DVD・ビデオ・CD

ザ・ファーム
（DVD）

山古志村のマリと三匹
の子犬（DVD）

ミッキーのクリスマス
（ビデオ）

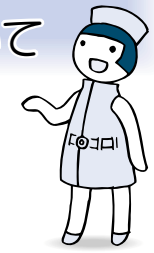
俺たちのフォーク
（CD）

39108／吉井和哉
（CD）

健康 Health

■保健センター内 健康増進課
☎54−7744

医療従事者等の届出について



医療関係従事者等の届出は、関係法令により2年ごとの提出が義務づけられています。平成18年は届出年に当たりますので、対象になる人は忘れずに届出をしてください。

▼届出対象者
①平成18年12月31日現在で国内に住所があり、日本の医籍、歯科医籍または薬剤師名簿に登録されている医師、歯科医師および薬剤師。
②平成18年12月31日現在で業務に従事している歯科衛生士、歯科技工士、保健師、助産師、看護師および准看護師。

▼届出事項 氏名、性別、生年月日、住所、登録番号、登録年月日および業務に従事する場所など

▼提出書類 県の保健福祉事務所および関係団体を通じて配布する届出票(12月31日までに届かなかった場合は、最寄の県保健福祉事務所に請求してください)

▼提出期限 1月15日(月)

▼提出先 前記届出対象者のうち、①に該当する人は、住所地を管轄する県保健福祉事務所(通勤する施設などで取りまとめをする場合は、施設所在地を管轄する県保健福祉事務所)、②に該当する人は、就業地を管轄する県保健福祉事務所

▼問合せ先 渋川保健福祉事務所☎22・4166、県庁保健福祉課☎027・226・2516、県庁医務課☎027・226・2538

2月の健康ガイド

内容	日時	場所	対象者	摘要
3歳児健診	2月2日(金) 受付 午後1:00〜1:30	保健センター	平成15年11月・12月生まれ	持ち物：母子手帳、記入済みの健診アンケート3枚（すこやか手帳内）、尿、歯ブラシ ※家で目と耳の検査をしてきてください。
乳児健診	2月6日(火) 受付 午後1:00〜1:30	保健センター	平成18年3月・10月生まれ	持ち物：母子手帳、記入済みの健診アンケート（すこやか手帳内）、歯ブラシ（10〜11ヵ月児）
献血	2月13日(火) 午前10:00〜12:00 午後 1:00〜 3:30	役場玄関南	希望者（18歳〜69歳）	持ち物：献血手帳、はじめての人は身分証明のできるもの（免許証・保険証など） 協力者には、もれなく粗品をさしあげます。 全血200ml・400mlのご協力をお願いします。
幼児のリズム体操	2月13日(火) 午前10:00〜11:00	保健センター	1歳6ヵ月〜未就学児と保護者	親子で楽しいリズム体操をします。 申込みは不要です。都合の良いときに参加してください。
BCG	2月16日(金) 受付 午後1:00〜1:30	保健センター	生後6ヵ月未満 1回 ※生後3ヵ月からが望ましい	持ち物：母子手帳、記入済みの予診票（すこやか手帳内）※体温測定は接種会場で行います。 接種終了後に離乳食講習会と試食があります。
すくすく☆あそびの教室	2月17日(土) 受付 午前9:45〜10:00	保健センター	未就学の乳幼児とその家族	日常の接し方、かんしゃくもち、落ち着きがない、ことばのことなどの育児・発達全般のことでご心配な人お出かけください。あそびをとおして解決してみませんか？
子育てサークル	2月21日(水) 受付 午前10:00〜10:15	保健センター (ふれあいコーナー)	平成18年6月・7月生まれ	持ち物：母子手帳 お母さんの仲間作り。身長・体重測定は自由にできます。ベビービクスも一緒に行います。
母乳相談	2月21日(水) 受付 午前10:00〜10:45	保健センター (授乳室・計測室)	乳幼児をもつ親子、家族	持ち物：母子手帳、タオル3枚 相談内容は、助産師による母乳に関する相談、乳房マッサージ、家族計画となります。身長・体重測定もできます。
親子のふれあい体操	2月27日(火) 午前10:00〜11:00	保健センター	0歳〜1歳6ヵ月未満児と保護者	親子のふれあいを大切に、楽しみながら体操をします。 申込みは不要です。都合の良いときに参加してください。

講座・研修

初心者手話講習会

▼**期日** 2月10日・17日・24日、3月3日・10日・17日(土)全6回
▼**時間** 午後1時30分～3時30分
▼**場所** 老人福祉センター会議室
▼**内容** 日常生活に必要な初歩的な手話を学びます。
▼**申込方法** 名前・住所・電話番号を添えて、社会福祉協議会へ電話・ファックス、もしくは直接窓口でお申込みください。
▼**申込期限** 2月5日(月)
▼**申込・問合せ先** 吉岡町社会福祉協議会☎54・3930、FAX54・3673

介護予防サポーター研修

介護予防サポーター研修は、介護予防の重要性を理解し地域での介護予防を実践できる人を育てるための講座です。
吉岡町から委託され社会福祉協議会が「渋川地域リハビリテーション広域支援センター」(渋川中央リハビリ病院)の協力を得て開催します。

▼**介護予防サポーター研修とは**
地域で自主的に介護予防の取組みを行おうとする人や、町の介護予防事業にボランティアとして参加できる人を対象に、介護予防に関する知識や技術を身に付けていただこうとするものです。

初級講座
期日 1月17日(水)
時間 午後1時～4時
場所 文化センター研修室
内容 介護予防総論、認知症予防、筋トレ運動、口腔機能向上、栄養改善など

中級講座
期日 2月1日・8日・15日(木)全3回
時間 午後1時～4時
場所 文化センター研修室・視聴覚室
内容 運動機能(介護予防の運動指導、健康体操、筋トレ、転倒予防教室と測定、評価)、口腔ケアの理解と実技、栄養改善の理解、認知症の理解と予防、介護予防サポーターの役割と地域づくり
対象 初級講座を終了した人

▼**申込方法** 社会福祉協議会へ電話またはファクスで名前・年齢・性別・住所・電話番号をお知らせください。
▼**申込期限** 1月12日(金)
▼**申込・問合せ先** 吉岡町社会福祉協議会☎54・3930、FAX54・3673

渋川広域鳥獣害対策研修会

イノシシによる農作物被害が深刻化しているため、イノシシの生態に基づいた防護について研修会を開催します。

▼**期日** 2月8日(木)
▼**時間** 午後1時30分～4時
▼**場所** 渋川市民会館小ホール
▼**内容** イノシシを知って被害を防ぐ
▼**講師** 麻布大学獣医学部 江口祐輔氏
▼**入場料** 無料
▼**定員** 300人
▼**問合せ先** 渋川地区農業指導センター☎23・1321、役場産業課☎54・3111(内線193)

募集

陸・海・空自衛官

▼**募集種目** 2等陸・海・空士
▼**試験期日・場所** ・2月3日(土) 相馬原駐屯

休日当番医

iモード検索 http://shibukawa.gunma.med.or.jp/i.htm

平成19年1月～2月分

※変更になっている場合がありますので、医院へ確認してからお出かけください。 ※耳鼻科は診療時間が正午までです。

月	日	内科	内科	外科	耳鼻科	歯科
1	1	石北医院 (渋川) 22-1378	入内島内科医院 (半田) 60-7322	北條外科胃腸科医院 (吉岡町・大久保) 54-6870		あかぎ歯科医院 (赤城町) 20-6522
	2	北関東循環器病院 (北橘町) 027-232-7111	渋川中央病院 (石原) 25-1711	加藤整形外科医院 (行幸田) 20-1007		エース歯科 (吉岡町・大久保) 55-1181
	3	みゆきだ内科医院 (行幸田) 60-6070	榛東わかばクリニック (榛東村) 20-5531	高野外科胃腸科医院 (渋川) 24-2454		こぶな歯科医院 (渋川) 22-4939
	7	コオノ医院 (渋川) 22-0171	原沢医院 (伊香保町) 72-2503	斉藤医院 (中郷) 53-5558		たきざわ歯科医院 (吉岡町・大久保) 55-6480
	8	岡本内科クリニック (吉岡町・大久保) 20-5353	めぐみこどもクリニック (行幸田) 30-2022	高井医院 (渋川) 22-0076		さくら歯科 (吉岡町・大久保) 30-6333
	14	厚成医院 (石原) 22-1060	赤城開成クリニック (赤城町) 20-6500	斎藤内科外科クリニック (金井) 22-1678		星野歯科クリニック (行幸田) 22-0232
	21	塚越クリニック (渋川) 60-7700	竹内小児科 (吉岡町・大久保) 30-5151	宮下外科胃腸科医院 (渋川) 23-3021	川島医院 (渋川) 22-2421	駒寄歯科クリニック (吉岡町・大久保) 30-5500
	28	湯浅内科クリニック (渋川) 20-1311	伊香保クリニック (伊香保町) 72-4114	関口病院 (渋川) 22-2378	森 医 院 (石原) 23-8733	山川歯科医院 (渋川) 22-0260
2	4	中野医院 (渋川) 22-1219	駒寄こども診療所 (吉岡町・大久保) 55-5252	桜井医院 (渋川) 22-2360		しまむら歯科医院 (八木原) 20-1182

◎渋川地区消防本部救急病院等案内テレホンサービス ☎23-0099 ◎夜間急患診療所(午後7時～午後11時 年中無休) ☎23-8899
◎「医療情報検索システム」をご利用ください。 パソコンhttp://search.gunma.med.or.jp/gen/ iモードhttp://search.gunma.med.or.jp /imode/

地（榛東村）
・2月24日（土）　新町駐屯地（高崎市）
※どちらか都合の良い方を選んでください。
▼**願書受付**　試験前日まで
▼**応募資格**　18歳以上27歳未満の男子
▼**入隊期日**　平成19年3月下旬
※陸上は2年を1任期、海上・航空は3年を1任期（2任期以降は2年）とし、任期満了の都度退職金が支払われます。
▼**処遇**　【地位】特別職国家公務員【給与等】①初任給157,500円（衣食住などに係る費用は無料）②ボーナス年2回、計4.45ヵ月分③手当など　勤務形態により各種手当が支給されます。【休日】週休2日制で、年次休暇（年24日）および年末と夏期に特別休暇あり。※退職時の再就職援護についても施策を講じています。安心して入隊してください。
▼**その他**　「予備自衛官補」（一般、技能）の募集も4月9日まで行っています。詳細はお問合せください。
▼**問合せ先**　自衛隊群馬地方協力本部☎027・233・8960

相談会

●**人権相談**●
▼**期日**　2月6日（火）
▼**時間**　午後1時30分～4時
▼**会場**　老人センター会議室
▼**問合せ先**　役場総務課☎54・3111（内線123）

●**行政相談**●
▼**期日**　1月16日（火）
▼**時間**　午後1時30分～4時
▼**会場**　老人センター会議室
▼**問合せ先**　役場総務課☎54・3111（内線123）

●**心配ごと相談会**●
▼**期日**　1月16日、2月6日（火）
▼**時間**　午後1時30分～4時
▼**会場**　老人センター会議室
▼**問合せ先**　社会福祉協議会☎54・3930

●**こころの相談**●
▼**期日**　1月16日、2月6日（火）
▼**時間**　午後1時30分～4時（30分ごとの予約制。受付時間は午後1時30分～3時）
▼**会場**　渋川保健福祉事務所
▼**申込方法**　電話予約
▼**問合せ先**　渋川保健福祉事務所　☎22・4166

まちの電話帳

役　　場	54-3111
保健センター	54-7744
教育委員会	54-0044
文化センター	54-1161
図　書　館	54-6767
児　童　館	20-5960
老人福祉センター	54-3603
リバートピア吉岡	55-4126
緑地運動公園	54-1221

人の動き　平成18年12月1日

人口	18,458人	（+24）
男	9,093人	（+ 5）
女	9,365人	（+19）
世帯	6,016戸	（+ 6）

（　）は前月との増減数

交通事故発生状況

	吉岡町	渋川署管内
発生件数	203件	1,077件
死者数	1人	11人
傷者数	263人	1,439人

平成18年1月1日～11月末日

1月のごみ収集

※月曜日は祝日でも、ゴミの収集をします。※ゴミを出すときは、指定袋で決められた日の**朝8時まで**に決められた場所へ出してください。

	西部地区 第1区～7区	東部地区 第8区～13区
燃えるごみ	**月曜日** 1月8日㊗・15日・22日・29日 2月5日	**火曜日** 1月9日・16日・23日・30日 2月6日
	木曜日 1月4日・11日・18日・25日 2月1日・8日	**金曜日** 1月5日・12日・19日・26日 2月2日・9日
燃えないごみ	**水曜日**　1月17日　2月7日 カートリッジガスボンベ・スプレー缶などは、必ず穴をあけて出してください。	
分別ごみ	**水曜日**　1月10日・24日　2月14日 収集するゴミ／ビン類（無色透明ビン・茶色ビン・その他のビン）、ペットボトル ※キャップは、はずし洗って出してください。 ※割れビンは不燃ごみに出してください。	
粗大ごみ	**水曜日** 1月17日 午前9:30～10:30 児童館（10区） 午後1:30～2:30 陣場集落センター（7区） 31日 午前9:30～10:30 明治小学校東駐車場（5区） 午後1:30～2:30 群馬用水小倉調整池広場（2区） 家電リサイクル法によりエアコン・冷蔵庫・テレビ・洗濯機は回収しません。 パソコンリサイクル法によりパソコンは回収しません。	

児童館　1月

■**開館時間**
月～金曜日　午前10時～午後5時
土曜日　午前10時～午後3時

■**午前の行事・えくぼクラブ**　午前10時30分～
■**午後の行事**　午後1時30分～

1月15日（月）	午後	みんなでつくろう！
16日（火）	午前	みんなあつまれ！
22日（月）	午後	映画会「雪渡り」「ゆうかんな十人のきょうだい」
27日（土）	全日	リサイクルの日
2月 2日（金）	午後	豆まき
6日（火）	午前	0、1歳児あつまれ！

英語あそび
午前10時30分～　1月19日・26日（金）

がんばる人は顔に出る

顔 Face No.13

作文は心を伝える手紙

細矢　萌（もゆる）くん

下野田在住。吉岡中学校１年生。読売新聞社主催の第56回全国小・中学校作文コンクールで読売新聞社賞を受賞。中央審査での１年生の受賞は全国で１人。才能あふれる細矢くんにお話を伺いました。

『観客の声が消えた。最後の一矢。弓をささげ持ち、顔向け、足踏みをする。大きく息をはき、胴づくりの姿勢を保つ。無意識の動作を呼吸に合わせて無意識に続けていく。引き分けが最高になったとき、僕の耳には一切音が入らなかった。』印象的な書き出しで始まるこの作文には、原稿用紙13枚にわたって、弓道を通した家族の関係や、弓道の魅力が書かれています。

この大作をわずか１日で書き上げてしまったのが、吉岡中学校１年生の細矢萌くん。原稿用紙に向かうと、自分が伝えたいことや体験したことなどがすぐに頭に浮かんだと細矢くんは語ります。そして、その作品は、応募総数３万３,９２７編の中から、全国小・中学校学校作文コンクール読売新聞社賞に輝きました。

細矢くんが弓道を始めたのは小学校５年生のとき。運動は苦手だった細矢くんですが、本で読んだ真田幸村が弓をひくシーンに憧れ、双子の弟と両親の家族全員で弓道を始めることにしました。そして、弓道を続ける中で、日本古来の武道としての魅力や、弓道に集中する時間によって自分を見つめ直すことができたことなど、多くの人に弓道の魅力を知ってもらいたいと思うようになりました。

こうして、『伝えたい』気持ちを素直に綴った作文ができあがったのです。

今回の受賞を受けて細矢くんは「大勢の人から祝福され大きな賞を受賞したと実感した。全国で認められたことを自信に、図書部での文集作りなどに力を入れていきたい」と語ります。

文章を、『書いた人の心が伝わる手紙』と表現する細矢くん。彼からの手紙は、多くの人の心に響き共感を呼ぶ手紙となりました。

文芸よしおか 吉岡短歌会

滑らぬよう筆にゴム輪を巻きつけて　喪中はがきの宛名書きする　大塚美智子

蝗追い雲追いかけて畔行けば　汗ばむ肌に風心地よし　喜多村マスヱ

よみかけの冊子の栞の蝶々が　卓の上にてとびたたんとす　田中久美子

わが家の愛ドル

斉藤　くるみ（ちゃん）　拓任（たくと）（くん）

平成13年10月22日　平成17年１月26日生まれ

好昭さん、恵理子さんの長女・長男（第６区）

• メッセージ
元気で 健康に 育ってね!!

広報よしおか vol.190

発　行：吉岡町役場　　編　集：企画財政課　　群馬県北群馬郡吉岡町下野田560番地　　☎0279(54)3111(代表)　　FAX 0279(54)8681
URL　http://www.town.yoshioka.gunma.jp
印　刷：松本印刷工業株式会社